



Iida City

広報

いいだ

2005
(平成17年)

5.1

No.793 毎月1日・15日発行

環境文化都市

環境文化都市

環境文化都市

環境文化都市

環境文化都市

環境文化都市

環境文化都市

環境文化都市



[特集]

上村・南信濃村と共に 新しい飯田市を目指します

名桜ライトアップ
ライトの光に照らされて
夜空に浮かぶ桜花
数日間の美を惜しみ
見物客は遅くまで続いた
(写真は美術博物館庭「安富桜」)



合併関連議案の議決（飯田市議会）

特集

上村・南信濃村と共に

10/1
合併予定

新しい飯田市を目指します

議決 申請

平成 17 年 3 月 23 日
3 市村議会で合併関連議案を可決。
平成 17 年 3 月 28 日
長野県知事へ合併申請書を提出。

合併調印式

平成 17 年 3 月 16 日
第 5 回合併協議会 合併協議項目の協議終了。
平成 17 年 3 月 18 日
飯田市議会合併特別委員会で合併を進める市長の判断を了承。
平成 17 年 3 月 19 日
合併協定調印式。



知事に合併申請書を渡す牧野市長

平成 15 年 8 月の 4 市村任意合併協議会設立以来、約 2 年間にわたる慎重な議論を経て、3 月 16 日、3 市村の協議会で 61 項目すべてを合意。3 月 23 日の 3 市村議会では、合併関連 5 議案（廃置分合、財産処分、議会議員の定数、農業委員の定数、地域自治区の設置）が審議され、いずれも賛成多数で可決されました。これを受け、3 月 28 日に 3 市村長が県庁を訪れ、長野県知事に合併（廃置分合）申請書を提出しました。これにより、合併の手続きは県議会への議案提出へ進むこととなります。10 月 1 日の合併に向け、これまでの経過と 3 市村長の思いを紹介します。



調印を行う 3 市村長

新しいまちづくりを

飯田市長 牧野光朗

3 市村の合併は、国の財政難や少子高齢化社会の進行など地域を取り巻く環境の変化に対応するために、飯田下伊那地域全体を見据えて、自立的発展をしていくために決断したものです。合併に際し、2 村の方々もおそらく相当悩んだ結果の選択であることを鑑み、その思いを深く受け止め、飯田市民として温かく受け入れてまいります。

新市は、広大な面積になりますが、厳しい風土の中で育まれた地域固有の民俗芸能「遠山の霜月祭」や南アルプスを始め雄大な自然景観など、全国に誇りうる財産があります。これらの魅力を最大限に活かしながら、力を合わせて文化経済自立都市を目指し、すべての人々にとって合併して良かったと言える新しいまちづくりを目指します。

合併までには、県議会の議決など重要な手続きが残されています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



調印式を終え、固い握手を交わす3市村長と
3市議会議員
写真は左から
御子柴南信濃村議会議長
近藤南信濃村議長
岩崎飯田市議会議長
牧野飯田市長
山崎上村議長
山崎上村議会議長

地域の活力を再生

上村長 山崎昭文

合併協定の調印ができたことは、飯田市民のご理解と飯田市当局及び飯田市議会の決断によるものと、心から感謝申し上げます。合併も自立に向けた選択です。上村、遠山郷の自然や伝統文化が活かされ、また、永く保存、伝承されることが新市発展につながるものと確信しています。また、この地域に安心して暮らすことができる環境が更に整備されるものと期待しています。

遠山郷の宝が、新飯田市、ひいては飯伊地域の発展に役立つよう、地域の活力を再生するとともに住民自治の充実に向けて努力したいと思っております。

新たな未来を切り開く

南信濃村長 近藤高明

南信濃村は、福祉の里を中心に、安心して暮らせる村づくりを最重要課題として取り組んでまいりましたが、村民の将来の幸せを願い合併を選択しました。皆様方のご尽力に対し、改めてお礼を申し上げます。

南信濃村は静岡県水窪町と県境を接しており、その水窪町が本年7月1日に浜松市と合併することから、飯田市と浜松市が隣接することとなります。

当村は、近い将来整備される三遠南信自動車道の玄関口となりますが、この道路によって飯田市と浜松市の連携や交流が促進され、新たな未来が切り開けるものと確信しております。

法定合併協議会の設立

平成 16 年 12 月 9 日
飯田市議会合併特別委員会で法定協議へ進める市長の判断を了承。
平成 16 年 12 月 14 日
3 市村議会で法定合併協議会設置議案を議決。
平成 16 年 12 月 16 日
「飯田市・上村・南信濃村合併協議会」設立。

説明会・意向調査の実施

平成 16 年 11 月中旬
住民説明用冊子を各戸配布。
平成 16 年 11 月 16 日～ 29 日
飯田市市政懇談会・飯田市住民意向調査の実施。

市内全地区で開催した市政懇談会



問合せ 合併対策室 ☎ (22) 4635



まちづくり市民会議風景



市民会議より最終答申を受け取る
田中前飯田市長

市民の取り組み

平成 16 年 10 月 25 日
まちづくり市民会議より新市将来構
想最終答申を受ける。

任意合併協議会 4 市村 3 市村

平成 16 年 8 月 9 日
「飯田市・喬木村・上村・南信濃村任意
合併協議会」終了。
平成 16 年 8 月 9 日
第 1 回「飯田市・上村・南信濃村任意合
併協議会」開催。

ツアーオブジャパンキックオフイベント レースに向け気運高まる



市役所から下久堅に向け出発（関連記事9ページ）



トークセッション風景

3月18日、第9回ツアー・オブ・ジャパンに向けてのイベントを開催。

地域の自転車愛好家の皆さんによるステージコースのサイクリングや、「サイクリングのすすめ」をテーマにした市長と有識者とのトークセッションを行いました。いよいよ今月18日にせまったツアーオブジャパン。トップレベルの選手が競い合う熱いレースを是非ご覧ください。

市内の名桜をライトアップ 幻想的な光景広がる



黄梅院の枝垂れ桜

4月4日から2週間、飯田市各地の桜の古木をライトアップ。期間中は夜遅くまで大勢の皆さんが訪れていました。昼間とは違った姿を見せる桜に、感激の声やため息がもれ聞こえました。



太陽エネルギーってすごいね

市内すべての中学校に太陽光発電システムを設置し、4月から稼働しています。校内には、太陽光発電の仕組みを説明するパネルとメーターを設置し、現在の発電状況を知ることができます。環境教育の材料として、生徒の学習に役立てて参ります。

シティアングル

大宮通り桜まつり 美しい桜にうっとり



カラーガード隊の発表

4月10日、真っ白に咲き誇る桜並木が大宮通りを美しく飾り、さまざまなイベントが繰り広げられていました。

中学生や高校生、消防音楽隊による演奏会をはじめ、カラーガード隊の発表やダンスパフォーマンスが注目を集めていました。

また、写生大会では、画板と絵の具を広げ、桜を満喫しながら描写する親子の姿が、とても印象的でした。



大勢の人で賑わう桜並木

豊橋市民病院と災害協定 平常時の相互協力も



固い握手を交わす瀬川院長(右)と宮川院長(左)

3月29日、飯田市立病院と豊橋市の市民病院は、災害時の拠点病院として相互補完の体制を整えるため、「地震等広域災害発生時における相互医療協力に関する協定」の締結調印式を行いました。

中学校に太陽光発電を設置 エネルギーの循環を学ぶ



屋上に設置された太陽光パネル

現代版 養生訓

内蔵脂肪たまっていませんか？



市立病院 内分秘科
小林 陸博 医師

最近、おなかだけポッコリ出てきていませんか？細身に見えてもおなかだけポッコリ出ている場合、いわゆる隠れ肥満、内蔵脂肪がたまりすぎて内蔵脂肪型肥満になっている可能性があります。

男性の場合はヘソの周りのウエストサイズが85cm以上、女性の場合はそれが90cm以上あると、内蔵脂肪がたまっていて考えられます。私は背が高いのだからという人には、ウエストサイズが身長（身長185cmの人なら90cm）以上あると内蔵脂肪型肥満であるという判定法もあります。

内蔵脂肪型肥満は体にとつてどうなのかということですが、体には良くないのです。多すぎる内蔵脂肪は、いろいろな病気を作り出す悪玉脂肪なのです。内蔵脂肪が多いと、高脂血症、脂肪肝、高血圧症、糖尿病、高

尿酸血症など多くの病気を起こしてきます。

また、動脈硬化がすすく進みやすく、あの若さで心筋梗塞になったというような人はだいたいこういうタイプの人なのです。

では、内蔵脂肪をどう減らすかということですが、幸い内蔵脂肪は減らしやすい脂肪なのです。要するに減量すると、一番初めに減る脂肪なのです。

ですから、2〜3kgの減量でも最初に減るのは内蔵脂肪なのです。10kgの減量なんて無理でも、2〜3kgの減量なら何とかなると思いませんか？ぜひ、おなかをスリムにしましょう。見た目がよくなるだけじゃなくて、体の中がきれいになって、血管の老化の予防になるのです。

減量で大切なのは、ダイエット食品ではありません。やはり、毎日の食生活

の改善と運動不足の解消です。計るだけダイエットつていうのがありますが、これは、毎日の食生活と体重の変化を記録すると体重増加につながる生活習慣が見えてきて、その体重増加を起している生活習慣をやめると減量できるというものです。

自分の生活を見つめ直して、ポッコリを直しましょう。



飯田市立病院
〒395-8502 飯田市八幡町438
TEL.21-1255

飯田市立病院 高松分院
〒395-8503 飯田市上郷黒田341
TEL.22-5060

散歩道にて

飯田市長 牧野光朗

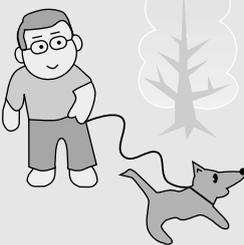
その5 距離感のリセット

JR東海が企画した「さわやかウオーキング」に参加しました。駄科駅から鈴丘公園、松尾城址公園、八幡公園を巡り、伊那八幡駅をゴールとする約10キロのコースです。私の自宅周辺も通るコースなので、馴染深いウオーキングになると思っていました。駄科駅が、思わぬ「発見」がありました。駄科駅から松尾城址公園までの道のりが予想以上に短く、40分程度で楽に歩けてしまったのです。

このように遠いと思っていた場所が、行ってみると意外なほど近いということとはよくあります。3年

ほど前に大分に単身赴任した際には、飯田に帰省するのはかなり大変だと思っていました。実際には大分、名古屋間の航空アクセスが充実しているため、夕方仕事を終えた後でも帰省することができ、午後10時半頃には飯田の自宅に着いておりました。

また、本年10月に飯田市と合併することになった遠山郷も実際に何度か足を運んでみると、意外に近いことが実感されます。このように私たちの距離感には現実の体験によってリセットされることが多いようです。



5月18日には当地で国際自転車ロードレース「ツアードブジャパン」が開催されます。初夏の南信州を自転車で行くと、また新たな「距離感」が生まれてきそうです。

市民のひろば



毎月市民の皆さんに、

1. 私の健康法
2. 感動したこと
3. 今がんばっていること
4. まちづくりへの提言

4つの項目の中から選んで語っていただき、次の方にバトンタッチする「リレートーク」です。次はあなたの番かも・・・

わたしのひとこと

食との出会いが 家族の触れ合いへ

あぐり女学院受講者
鈴木千恵子さん

子育て中の私にとって「食」ということは大きな関心の一つです。あぐり女学院のさまざまなカリキュラムの中から学んだり考えたりすることが出来ました。

地産地消という言葉を目にする機会が増えてきましたが、今まであまり関心を寄せていませんでした。土地の風土・季節にあった農産物は安心して栄養価も高く、農業を守っていくことにもつながっていくということに、もっと関心を寄せなければと思いました。



あぐり女学院で余った大豆をいただき、家でも子どもとまきました。枝豆で食べたり、煮豆にしたり、節分の豆まきにしたりと、子どもと一緒に楽しむことが出来ました。大豆に限らず自分たちがかわった野菜は、喜んで食べることが多いです。私の小さな頃は家畜を飼っていたり、味噌作りをしていた思い出があります。そういう思い出や今の生活を、農家だから出来ることを子どもと共有できたらと思います。

あぐり女学院で多くの仲間と出会えたうれしさや食や農について考えるきっかけをいただき、出会いと共に発展させて行けたらと思います。

やなびトーク

先月の久保田洋吉さん(鼎)からのリレー

感動したこと

下平恭代さん(竜丘)



私には、3人の子どもがいます。この3月、最後の卒園式に出席させていただきました。

厳粛な式の後、1人ずつ、お母さんへの一言、言葉を添えて手づくりのプレゼントをわたしてくれる場面があり「お母さん遠足の時、いつもデザート作ってくれてありがとう」いつまでも小さいと思っていたのに自分で考えた言葉をしっかり言え、嬉しさのあまり涙があふれて「おめでとう」とうまくいってあげられませんでした。

この子の最後の日と、1番上の子から8年間、雨の日も風の日も通った保育園とのお別れが重なり、とても寂しく、でも感謝の気持ちで一杯の1日でした。

カンフーに かける夢



ながさか あきこ
長坂明子さん
(上郷小6年)

私は4年生のころからカンフーを習っています。ジュニアオリンピックにも挑戦し入賞しました。5月には、ジュニアオリンピック、7月には、全国大会があります。今回も絶対、入賞したいです。練習は大変だけど、熱心に教えてくれる先生、いっしょにがんばる友達がいるので楽しいです。もうすぐ中学生になり、勉強や部活も大変になってくると思うけど、これからもカンフーを続けていきたいです。

ぼくのゆめわたしのゆめ

日ごろ感じていること、市政に対するご意見・ご質問、「広報いいだ」の感想など、広報広聴係までお寄せください。

(22)4511 内線(2125)

ikouhou@city.iida.nagano.jp

市役所からのお知らせ

市役所の電話番号は
☎(22)4511です



納税の窓口を 土・日曜日も開設

まだ16年度の税金などの納税がお済みでない方のため、5月14日(土)～29日(日)までの間、土・日曜日でも市役所に納税の窓口を開設します。納税相談もできますのでご利用ください。

納税証明の発行はできません。

開設時間

午前8時30分～
午後5時15分

問合せ

納税課 内線5151

ムトス飯田 まちづくり応援事業

ムトス飯田推進委員会で「ムトス飯田まちづくり応援事業」を実施します。この事業は、地域をより

良くしようとする活動や団体へ助成金を交付するものです。皆さんのまちづくり活動を募集します。

「ムトス」とは、市民の皆さん一人ひとりの「く」をしよととする(セムトスル)といった自発的な意志力を表す飯田市のまちづくりの合い言葉です。

この事業は、昨年度までのまちづくり助成事業、人材育成「地域・文化振興」「ムトスの種まき」に代わる助成事業です。

申請方法

市役所3階産業振興支援室、市役所各支所、各公民館に用意した申請用紙に記入し、産業振興支援室に提出してください。

要項・申請用紙は、市のホームページにも掲載。

申請締切 6月30日(木)

提出先・問合せ

産業振興支援室
まちづくり推進係
内線3514

ムトス飯田20周年 記念誌を発刊

ムトス飯田推進委員会で、20周年記念事業の一環として、記念誌「ムトスのまちづくり 飯田市の試み」を発刊しました。

この記念誌には、ムトス飯田の歩みが収められています。ぜひ、手に取っていただき、ムトス飯田の精神を感じてください。

内容

ムトス飯田賞20年目の検証(歴代受賞43団体への取材)

第1回ムトス塾の記録

(玉井袈裟男氏による講演「飯田で学ぶ、飯田に学ぶ、ムトスの心」)

ムトス飯田の歩み
(資料編)

価格

1,500円

販売

産業振興支援室、市役所各支所、平安堂

赤十字社費納入に ご協力を

問合せ 産業振興支援室
まちづくり推進係
内線3514

日本赤十字社は、戦争や災害、病気などで苦しんでいる世界各国の人々の救援活動を行っています。また国内でも、地震、台風などの被災者の救護活動や、医療、献血、福祉など幅広い分野で活動しています。

この活動の資金は、全国の皆さんに日本赤十字社の社員になって納めていただく「社費」によってまかなわれています。

昨年度も「社費1,000円への増額」に大勢の皆さんのご協力をいただき、次のとおりの実績を挙げることができました。

赤十字の活動をご理解いただき、今年度も継続してご協力いただきますようお願いいたします。

納入期間

5月1日(日)～7月31日(日)

納入方法

納入依頼書を別途お配りしますので、組合等で取りまとめていただき、市役所各支所または金融機関に納入してください

新規に社員になつていただけの方は、各戸配布チラシの申込書にご記入のうえ、社費を添えて金融機関に納入してください

昨年度飯田市地区実績

社員数 19,192人

実績額 18,314,200円

問合せ

福祉課 日赤事務局
内線5373

5月の納税

納期

5月31日(火)

税目

固定資産税(1期)
軽自動車税
国民健康保険税(5月分)

納税には便利な口座振替をご利用ください

書き損じはがき収集
ご協力結果の報告

広報いいだ1月1日号に
ようお願いしました「書き損
じはがき収集キャンペーン」
では、9、791枚のはが
きが集まり、募金・切手な
どを含め501、155円
となりました。

このお金は、「ユネスコ・世
界寺子屋運動」の活動資金
として活用されます。「ご協
力ありがとうございました。」

問合せ 生涯学習課
内線3571

廃棄図書
差し上げます

図書館で不要となり廃棄
する本を無料で差し上げま
す。約7、000冊を予定
しています。ぜひご利用く
ださい。

日時 5月28日(土)・29日(日)
午前10時～午後5時

場所 中央図書館
当日のボランティアを募
集します。希望される方
はご連絡ください。

連絡・問合せ 中央図書館
☎(22)0706

5/18 ツアーオブジャパン南信州ステージを応援しよう!

問合せ 観光課 ☎(22)4511 内線3616

今回の広報では、ツアー・オブ・ジャパン
の観戦方法をお知らせします。

オーロラビジョン設置
周回コースで応援する場合の駐車場
交通規制について
周回コースの横断について

オーロラビジョン設置

松尾総合運動場駐車場に
300インチのオーロラ
ビジョンを設置します。
レースの様子を臨場感あ
ふれる大画面で観戦できま
す。駐車場は、飯田ゆめみ
らいICTカレッジ(旧飯田コ
ンピュータ専門学校)の駐
車場をお借りしましたので
ご利用ください。

交通規制

パレードコース
一時的交通規制
(8:55～9:10頃)
周回コース
レース中交通規制
(9:00～13:00頃)
フィニッシュコース
一時的交通規制
(12:30～13:00頃)
交通規制が始まると、水神
橋を通行できません。
観戦する場合は、時間を確
認し、規制前の通行をお願
いします。

周回コースで応援する場 合の駐車場

周回コースで応援する
には、下久堅運動場(虎
岩交流センターとなり)
をご利用ください。
ご利用の際は交通規
制前に駐車をお願いしま
す。
周回コースまでは5分
ほど歩きますが、ここ以
外にコース付近に大きな
駐車場がありません。
くれぐれも路上駐車は
ご遠慮ください。



周回コースの横断について

交通規制中は、自動車、バイクなどで
コースの通行、横断ができません。
ただし、上記牧の内バス停交差点(旧国
道256との交差点)に限り、現場の誘
導に従って周回コースを横切ること
ができます。
ご協力をお願いします。

固定資産税・軽自動車税の納税通知書を発送

平成17年度分の固定資産税、軽自動車税の納付書を、5月11日(水)に発送します。固定資産税第1期および軽自動車税の納期限は、5月31日(火)です。期限内の納付をお願いします。

発送日から1週間(5月18日(水))を過ぎても納税通知書が届かない場合はお問い合わせください。

問合せ
 税務課 諸税係
 内線5141

固定資産税の減免

公益団体などに無償で貸与し、公園やゲートボール場などに利用されている土地は、福祉や地域交流の場としての公益性から、固定資産税減免の対象とします。

対象土地・要件

公園、ゲートボール・マレットゴルフ場、集会施設用地などとして使用され、自治会、区、高齢者クラブ、地区公民館など

に無償で貸与している期間

減免の対象・要件に該当している期間。

減免額

該当部分の全額。

申請方法

市税減免申請書に、無償貸与であることを証明する書類(契約書)および納税通知書を持参し、申請してください。

申請期限 5月24日(月)

申請先 税務課窓口または市役所支所

問合せ

税務課 資産税土地係
 内線5171

軽自動車税の減免

対象となる方

身体障害者手帳または戦傷病者手帳をお持ちの方で、障害の程度が一定基準以上の方

療育手帳をお持ちの方で、A1・A2に該当する方

普通自動車税の免除を受けている方、障害者タクシー利用券の交付を受けている方は、対象になり

ません。

減免要件

対象者本人が所有する軽自動車

対象者が18歳未満または療育手帳をお持ちの場合は、生計を同じくする方が所有し、常に対象者のために使用する軽自動車

減免の対象・要件に該当している期間。

減免額

該当する車両の全額。

申請方法

身体障害者手帳、戦傷病者手帳または療育手帳と、軽自動車税納税通知書、運転免許証を持参し、申請してください。

申請期限 5月24日(月)

申請・問合せ
 税務課 諸税係
 内線5141

狂犬病予防注射と犬の新規登録

今年度2回目の狂犬病予防接種を行います。4月に受けさせていない方は、下記日程を確認し、必ず受けてください。

第2次狂犬病予防注射日程

月・日	対象地区	場所	時間
5月24日 (火)	上郷	市役所上郷支所	9:00 ~ 9:30
	座光寺	市役所座光寺支所	9:50 ~ 10:10
	下久堅	市役所下久堅支所	10:40 ~ 11:00
	上久堅	市役所上久堅支所	11:30 ~ 11:40
	千代	市役所千代支所	12:10 ~ 12:30
5月25日 (水)	旧市	市役所正面駐車場	14:00 ~ 14:30
	鼎	市役所鼎支所	9:00 ~ 9:30
	竜丘	市役所竜丘支所	9:50 ~ 10:10
5月26日 (木)	川路	市役所川路支所	10:30 ~ 10:50
	龍江	市役所龍江支所	11:10 ~ 11:30
	伊賀良	市役所伊賀良支所	9:00 ~ 9:30
5月29日 (日)	山本	市役所山本支所	9:50 ~ 10:10
	三穂	市役所三穂支所	10:30 ~ 10:50
5月26日 (日)	松尾	市役所松尾支所	13:00 ~ 14:00
6月26日 (日)	全市	市役所正面駐車場	13:00 ~ 13:30
		市役所松尾支所	13:45 ~ 14:30

狂犬病予防注射

対象 生後91日を経過した全ての飼い犬(家の中で飼っている犬も必ず受けてください)

健康に異常のある場合や、過去に予防注射後に異常を起こしたことがある犬は、動物病院で受けてください。

料金 3,220円

動物病院での接種は、000円加算。

持ち物

登録済みの犬の飼い主へ

環境課 環境衛生係

問合せ
 環境課 環境衛生係
 内線5242

郵送した案内はがき

未登録の犬の飼い主には郵送していません。

犬の新規登録

1回登録すれば、その犬については生涯有効になります。

対象

生後91日を経過した犬

料金

登録のみ 3,000円

登録と注射 6,220円

問合せ

環境課 環境衛生係
 内線5242

**赤い羽根募金を
福祉活動団体に配分**

赤い羽根共同募金では、市内の団体が行う福祉のまちづくり活動に対し、募金を配分することにより助成をしています。今年度の助成を希望する団体は申請してください。

助成対象団体

市内で活動をしている住民団体やボランティアグループ、当事者支援団体、NPOなどの団体。

市内の特定の地域に限定した活動をしている団体を除きます。

助成対象事業

福祉または関連する保健医療、教育などの分野における先駆的で発展性のある事業であり、住民参加による福祉のまちづくりにつながるもの。

助成限度額

1団体1事業とし、4万円を補助限度額とします。

申請方法

交付申請書に必要事項を記入の上、郵送又は持参してください。

申請書はさんとぴあ飯田に用意してあります。
申請期間
5月1日(日)～31日(火)
(31日の消印有効)

助成の決定

飯田市社会福祉協議会で審査をし、6月中旬に各団体に通知します。

申請・問合せ

〒395 0024
飯田市東栄町3108-1
飯田市社会福祉協議会
地域福祉係
(さんとぴあ飯田内)
☎(53)3180

就職面接会

「ふる里就職の集い」

来春の新規学卒者を対象とした「就職面接会」が開催されます。飯伊地域の企業の人事担当者と直接面接をしていただきます。

事前の参加申込は必要ありません。直接会場へお越しください。

ご家族の方の代理参加もできます。

対象 来年の春に、大学・短大・高専・専修学校を卒業予定の方。

卒業者の方。

日時 5月23日(月)
午後1時～4時
受付は3時まで。

場所

シルクプラザ(育良町)

問合せ

ハローワーク飯田
☎(24)8609



ご相談ください

検察審査会

交通事故、詐欺、脅しなどの被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。

このような不満をお持ちの方のために、検察審査会という機関があります。検察審査会は、これらの現状の解決を目的としています。不満や悩みのある方はご相談ください。相談は無料、秘密は厳守されます。

問合せ

飯田検察審査会事務局
(長野地方裁判所飯田支部内)
☎(22)0003

8月1日から 乳幼児福祉医療制度が改正されます

福祉医療制度は、医療機関での本人負担金の一部を給付するものです。

改正内容

0歳～小学校就学前の乳幼児の入院・外来の医療費について、「養育者の所得が児童手当を受けられる範囲内であれば給付を受けられる」制度になります。

(今まで、4歳～就学前の外来分は、「養育者の所得が児童手当を受けられる範囲内」でも「所得税非課税世帯」でなければ給付対象にならず、入院費のみが対象でした。)

8月1日からの受給者証の交付手続きは受給者証の有効期間が「7月31日まで」の場合手続きは不要です。(現在「入院のみ」の場合も)自動更新し、受給者証を郵送します。受給者証がない場合、または、受給者証の有効期間が「7月31日まで」でない場合手続きが必要です。健康保険証と振込口座のわかるものを持参し、保健課医療給付係、りんご庁舎市民証明コーナー、市役所支所で手続きしてください。手続きの受付は5月16日(月)から始めます。

新しい受給者証は、16年分所得で判定後、7月末までに郵送します。

養育者が今年1月2日以降に飯田市に転入した場合は、所得の判定のため、1月1日に住所のあった市区町村発行の17年度「所得・課税・扶養証明」(平成16年分)が必要です。(コピー可)この証明は、6月以降に各市区町村役場でとれるようになります。

問合せ

保健課 医療給付係
☎(22)4511 内線5525



いいだ人形劇フェスタ
2005実行委員

「いいだ人形劇フェスタ」は、8月4日(木)～7日(日)に行います。

このフェスタを企画・運営する実行委員を募集します。市民が主体となって運営するイベントづくりに加わってみませんか。

こんなことをします
概ね月2回、夜間や休日に会議を行い、公演、催事、広報などの企画をします(自ら考えた企画を実現することもできます)フェスタ期間中は、各種事業の準備、運営、片付けをします
全国から訪れる人形劇関係者をはじめ、いろいろな方と知り合うことができます。
応募方法 住所、氏名、連絡先電話番号を明記の上、郵送、FAX、Eメールをしていただくか、

あぐり女学院日程

月	2回目以降の講座内容
6月	梅の加工、大豆播種
7月	「地元を知る」堆肥センター、片桐牧場、ごんべい邑箱膳、燻製づくり
8月	トマトの加工(ケチャップ、トマトジュース)
9月	米粉の料理(パン、ギョーザほか)
10月	りんご、なしの加工料理
11月	大豆収穫
12月	納豆作り
1月	冬の風土料理(塩けのご飯、粕汁、凍大根)
2月	みそ、豆腐作り
3月	そば打ち体験、卒業式

あぐり女学院二期生

女性に、農業にいきいきと取り組んでいただくため、また、女性が農業経営に積極的に参画することを推進するための講座です。食を切り口に、農業の魅力

festast2005@iida-puppet.com

Eメール

FAX(23)3533

(23)3552

いいだ人形劇フェスタ実行委員会(文化会館内)

飯田市高羽町551

〒395 0051

申込・問合せ

期間中のボランティアスタッフは後日募集します。

電話で応募してください。

5月31日(火)

対象 50歳までの、農業

に関する女性、農業

力をお伝えします。

参加できる方

受講料 無料(材料費別)

定員 30人

講座内容

入学式・第1回講座

日時 5月25日(水)

午後1時30分から

場所 市役所3階会議室

講演会

「豊かに耕す…百姓百品」農の文化を伝えよう!

講師 細井千重子氏

第2回以降の日程は左記

すべての講座は、平日の

昼間に開催します。

申込期限 5月13日(金)

申込・問合せ 農業課

内線3515

三遠市合同企画 第四十回

田原風まつり 5月21日(土)・22日(日) (田原市)



子どももの立身出世を願い、色とりどりの武者絵が描かれた風を高く揚げる「初風」。

「ギャンギャン」と、うなりの音も勇ましく互いの糸を切り合う「けんか風」。その歴史は古く、江戸時代から盛んに行われていたといわれています。

年5月の第4土・日曜日に田原市総合体育館周辺で開催され、土曜日には「初風祈願祭」と「風づくり教室」が、日曜日には「けんか風合戦」が行われます。揚げ手の動きに合わせて自由自在に動く「けんか風」は一見の価値あります。

あじさい祭り

6月1日(水) 30日(木)

(蒲郡市)



「形原かたはら」温泉。あじさいの里で開催するあじさい祭りでは、会場に咲き誇る5万株の色とりどりのあじさいを楽しめます。毎年好評の「日本のアジサイ展」では、約100種類のあじさいを展示します。また、日没から午後9時30分まで会場をライトアップします。日中とは味違った幻想的なあじさいも、ぜひご覧ください。

問合せ 田原市観光協会 ☎0531(23)3516
形原観光協会 ☎0533(57)0660

飯田アカデミア 2005 上半期

「飯田アカデミア」は、歴史研究所が行う歴史をテーマにした大学レベルの講座です。各回とも専門研究者を講師に招き、歴史学研究の最前線を講義します。今年度上半期3講座をご案内します。ぜひご参加ください。

5月14日・15日
(土) (日)

室町・戦国期の伊那谷と国政運営

講師:井原今朝男さん(国立歴史民俗博物館教授)
伊那谷には西岸寺、開善寺、文永寺など、室町幕府の官寺である諸山や、知久氏、小笠原氏、諏訪氏などの氏寺が集中している。それはなぜなのか。伊那谷出身の禅僧六与清啓が將軍義政の下で外交僧として二度も明に渡海したのはなぜか。文永寺の僧宗詢が、後花園天皇の下で醍醐寺での太元帥法に従事したのはなぜか。武田信玄によって焼かれた文永寺を再興するように命じたのは、後奈良天皇、正親町天皇であった。信長や信雄は、文永寺再興になぜ協力したのか。伊那谷と中世の国政運営との関係を考えてみます。

6月18日・19日
(土) (日)

世界史を構想する 1900年前後と1990年前後の世界

講師:南塚信吾さん
(法政大学教授・世界史研究所長)

わたしたちは「世界史」というものを言葉では分かっている、なかなか実感はできないものです。しかし、わたしたちの過去と現在は世界史と密接に関連しているはずなのです。これを実感するために、二つの時代の「世界史」を構想してみます。ひとつは、1900年前後の時代、つまり日清・日露戦争の時代で、今ひとつは1990年前後の時代、つまり社会主義の崩壊と湾岸戦争の時代です。これらの時代における世界の諸地域の連関と諸地域の抱える問題を検討してみましよう。

7月16日・17日
(土) (日)

シリーズ:古島敏雄の人と学問 信州の村々と古島史学

講師:青木美智男さん(専修大学教授)

かつて日本近世史研究を志す者が手にする入門書は、児玉幸多さんの『近世農民生活史』と古島敏雄さんの『日本封建農業史』でした。お二人から近世の村や農業生産の移り変わりを学び、本格的な研究に入るのが普通でした。次いで古島さんの専門的な研究書を手にして、その学識の広さと深さに圧倒されたのです。お二人とも信州生まれで研究の基点も信州です。信州の村々を素材に豊かな歴史像を描いた古島史学の真髄に迫ってみましよう。

各講座とも90分間の講義を4回、2日間にわたって行います。

時間

1日目(土曜日) 13:00~16:30

2日目(日曜日) 10:00~14:30

会場 飯田市歴史研究所 3階

(市役所上郷支所庁舎)

募集人数 各講座30人

受講料 資料代として500円(2日間分)

お申込方法

電話、ファクシミリまたはEメールで、飯田市歴史研究所までお申込ください。

ファクシミリ・Eメールでのお申込の場合は、住所・氏名・電話番号をお知らせください。

月例研究会

5月の月例研究会 城下町飯田と「市場古法」

日時 5月21日(土)

午後2時~4時

会場 歴史研究所研修室

報告者 吉田 伸之

(歴史研究所・東京大学教授)

内容

この報告の目的は、城下町飯田町方における市と商いの性格について考察することにあります。中央図書館所蔵「御城下町古法并市場古法書抜書集」を主な素材として、元禄末~宝永初「横町商売」一件と、享保期はじめの「塩・肴出入」一件を分析しました。

月に1度研究所員が研究内容を報告し、自由な意見交換を行っています。興味のある方はお気軽にご参加ください。事前の申込みは必要ありません。

問
お
合
申
せ
込



飯田市歴史研究所

☎(53)4670 FAX(21)1173

Eメール iihf@city.iida.nagano.jp

ホームページ <http://www.city.iida.nagano.jp/iihf/>

定休日 日/月曜日 祝日
(土曜日は開所)

かざこし子どもの森公園 通信

これからの予定



「写生大会」

5月21日(土)
9:30～15:00(雨の場合は室内)
受付場所:なかまの館
持ち物:絵の具一式、画板、弁当、
水筒、敷物。
画用紙は受付で渡します。
主催:国際ソロプチミスト飯田



「土の工房体験学習」

牛乳パック水力船
5月28日(土)
10:00～12:00、13:30～15:00
水の噴射で走る船をつくって、水遊
び広場に浮かべてみよう
オープン粘土でつくるどうぶつ
6月4日(土)
10:00～12:00、13:30～15:00
好きなどうぶつを粘土でつくりオー
ブンで焼いたあと色をぬります。



「食の工房体験学習」

持ち物:エプロン
窯焼きピザ作り
5月29日(日)
10:30～13:00
材料費:150円
世界のおやつ! スコーン
6月5日(日)
10:30～13:00
材料費100円
今回は英国のおやつ「スコーン」
ごへいもち
6月12日(日)
10:30～13:00
材料費100円



「木の工房体験学習」

そめもの体験
6月11日(土)
10:00～12:00 13:30～15:00
すてきな柄のオリジナルそめもの
をつくってみよう!



「モンクール絵本読み聞かせ」

毎週日曜日
13:00～13:30
場所:ふくろう文庫



「森森探偵隊」

ケロケロ調査隊
5月22日(日)
13:30～15:00
集合場所:なかまの館
カエルやおたまじゃくしをみつけよう!
カエルの種類も学びます。
野いちご狩り
6月12日(日)
13:30～15:00
集合場所:なかまの館
おいしい野いちごを探しに森の中へ
出発!



「理科実験ミュージアム」

毎週土・日曜日
10:00～12:00、13:30～15:00
場所:おいで館

問合せ かざこし子どもの森公園事務局 ☎(59)8080 FAX(59)8079 <http://www.dia.janis.or.jp/kazetarou/>



親子の防災講座
「川遊びのルール～入門編～」
5月15日(日) 9:00～11:00



ゲームやスポーツにルールがあるように、「川遊び」にもルールがあります。交通ルールと同じように、川のルールもちゃんと身につけていれば、事故を未然に防ぐ事ができるのです。

今回は久米川をフィールドとして、より安全に川で遊べるよう、親子で川遊びの基本を学びます。川遊びに必要な道具は?川に潜む危険は?体験から学びます。

持ち物:ぬれてもよい服装・靴、着替え、タオル

これからの講座予定

持ち物:筆記用具、水筒



「サツマイモを植えよう」

5月14日(土) 9:00～11:00
持ち物:農作業ができる服装



「川の汚れを調べよう」

5月21日(土) 9:00～11:00
持ち物:河原を歩く服装



「写真講座③」(成人講座)

5月25日(水) 9:30～11:30
持ち物:カメラ、写真作品
今までの講座に出ていなくても参加できます。



「鉱山巡り」(成人講座)

5月28日(土) 9:00～16:00
持ち物:山を歩く服装、弁当



「夏を探そう」

6月4日(土) 9:00～11:00



「挿し木に挑戦」

6月11日(土) 9:00～11:00

天竜川総合学習館

かわらんべ 通信

申込・問合せ

天竜川総合学習館かわらんべ ☎(27)6115

<http://www.tenjo.go.jp/kawaranbe/>



美博の自然講座

中越地震では、地盤災害が顕著でした。伊那谷でも過去に大きな事件が発生しています。地震災害軽減に向けて、「地震と大地のふるまい」をテーマに学習します。

日時 5月20日(金)
午後7時～9時

講師

松島信幸氏(美博顧問)

場所

美術博物館科学工作室(正面向かって右側の屋上へ至る階段から直接入る)

受講料

100円(資料代)

問合せ 美術博物館

☎(22)8118

美博の文化講座

民俗学者折口信夫は、新野の雪祭りや奥三河の花祭りなど、三遠南信の民俗芸能から、日本人の信仰につ

いて多くの仮説を提起しています。今回は「折口信夫の古代研究」を2つのテーマで講演していただきます。

日時 5月15日(日)

午後1時30分～4時30分

場所 美術博物館講堂

講演

「まればと論」からの視界

講師 野本寛一氏

(近畿大学教授、伊那民俗学研究所長、美博顧問)

女帝論と女性天皇論

折口信夫の古代研究と

現代

講師

中村生雄氏

(学習院大学教授)

受講料 無料

問合せ 美術博物館

☎(22)8118

身近な古代を見に行こう

座光寺地区の古墳を見学し、身近に残る古代の歴史を感じてみませんか。

対象 高校生以上

日時

5月29日(日)(小雨決行)

午前9時30分～午後2時30分

上郷考古博物館に集合し

てください。

行程 考古博(春季展示解説)

北本城古墳 畦

地1号古墳 高岡1号古

墳 石塚1・2号古墳

最見塚古墳 考古博

マイクロバスで移動しま

す。

費用 300円

(入館料・保険料・資料代)

持ち物 昼食

募集人数 22人

応募者多数の場合は抽選

応募方法

住所、氏名、年齢、電話

番号を明記の上、往復八

ガキにてご応募ください。

応募締切

5月20日(金)(消印有効)

申込・問合せ

〒395 0003

飯田市上郷別府2428 1

上郷考古博物館

☎(53)3755

動物園の休園日

5月	2日(月)	6日(金)
	9日(月)	16日(月)
	23日(月)	30日(月)
6月	6日(月)	8日(水)

問合せ 動物園 22-0416

各種相談所(50音順) 相談は無料、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください

相談名	日時	場所	問合せ	相談名	日時	場所	問合せ
家庭児童相談(電話でも可)	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	子育て支援室 内線5344	高齢者福祉相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	基幹在宅介護 支援センター 内線5384
教育相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	教育委員会棟 3階	教育相談室 内線3581 専用電話(FAX兼用) ☎53-8730	消費者相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5352
かけこみ教育相談				女性の悩みごと	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	児童課 内線5347
行政相談	5月10日(火) 13:00～16:00	りんご庁舎3階	庶務課 内線 2111	法律相談	5月17日(火) 13:30～16:30	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5351(予約制)
結婚相談	5月8日(日) 5月15日(日) 13:30～16:30 受付15:00まで	さんとびあ飯田 (福祉会館・東栄町) 本人の相談が原則 写真1枚が必要	社会福祉協議会 ☎53-3180	心配ごと相談	毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎53-3180
こころの相談日	5月10日(火) 5月24日(火) 13:30～16:00	市役所 保健センター	保健課 内線5515 (予約制)	特別			
子育て相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00 毎週土曜日 9:00～14:00	飯田中央保育園 (地域子育て支 援センター)	飯田中央保育園 ☎22-4133	一般	毎週月～金曜日 9:00～17:00		
障害をお持ちの方またはご家族の相談	毎週月～土曜日 9:00～17:45 (第1水曜日は17:15まで)	さんとびあ飯田	ハーネットいいた ☎56-4474	税務相談	5月26日(木) 10:00～15:00	市役所本庁2階	税務課 内線5141
				法律相談	5月13日(金) 13:00～17:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎53-3180(予約制)
				ボランティア相談	毎週月～金曜日 9:00～18:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎53-3180

市長の留守番電話 ☎23-8181 市民の皆さんのご意見
ご相談をいつでもお受
けします。

遠山郷の文化探訪



遠江大地震の痕跡(ととうみだいじしんのこんせき)

南信濃村木沢付近の遠山川敷きには、檜の古木が林立しています。年輪調査の結果、この古木は714年に埋没したもので、続日本紀にある遠江地震が山崩れを誘発、遠山川をせき止めダムとなり、川沿いの森林が埋没したとされています。

美博だより

上郷考古博物館 ☎(53)3755

発掘された 飯田下伊那の奈良・平安時代

上郷考古博物館春季展

奈良・平安時代は奈良・京都に都が置かれた時代で、8～12世紀の約500年間にあたります。当時の日本は唐(中国)の制度や文化を学び、律令と呼ばれる法律によって国家が強い権力を持ち、国を治めました。「青丹は奈良の都に咲く花は匂ふが如く今盛りなり」と詠まれたように最初はきらびやかでしたが、都が平安京(京都)に移り、藤原氏の摂関政治の後に、武士の出現などにより急速に衰退していききました。

飯田下伊那は信濃国伊那郡と呼ばれ、座光寺恒川地区に役所が置かれたと考えられています。今期展示では、最近発掘調査された各地の遺跡の様子を出土した遺物や写真などを用いて紹介します。当地方での集落の変遷を中心に、当時の人びとの暮らしぶりに想いを馳せていただき、また、平安貴族の生活と飯田下伊那の人々の生活を比較するのもおもしろいでしょう。



奈良時代の器

展示期間 5月21日(土)～7月18日(祝)

開館時間 午前9時半～午後5時(入館は4時半まで)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

観覧料 一般200円(160円)、高校生150円(120円)、小中学生100円(80円)(内は20人以上の団体)

文化ガイド

飯田文化会館 ☎(23)3552

和泉流狂言「兆の会」飯田公演



6月25日(土) 開場18:00 開演18:30
飯田市鼎文化センターホール

室町時代より伝わる喜劇「狂言」。今回は狂言をより身近に感じていただけるように解説も取り入れ、わかりやすい舞台を繰り広げます。また、狂言体験教室・ワークショップも開催します。この機会をお見逃しなく。

詳しくは飯田文化会館までお問い合わせください。

チケット 一般:3,000円 高校生以下:2,000円
(全席自由)文化会館ほかで発売中!



稀代の人形師 喜之助名品展

常設展示

竹田扇之助記念 国際系操り人形館

入館料 大人:400円
(団体:300円)
小中学生:200円
(団体:150円)
小・中・高校生はフェスタ
ワッペンで入館できます。

伝統の糸操りから現代のテレビ人形劇までさまざまなジャンルの人形製作を手がけ、竹田扇之助とともに世界の檜舞台を歩み、そして不慮の事故により急逝した竹田喜之助。不世出の人形師の没後27年を偲び、今なお「喜之助人形」として親しまれる不朽の名品を一堂に集めました。

稀代の人形師を偲ぶとともに昭和の人形劇史に綴り込まれた偉大な足跡をたどります。

問合せ 竹田人形館 ☎(23)4222

飯田市の人口(4/1現在) 人口=105,411人(前月比291)男50,511人/女54,900人 世帯=35,807戸(前月比44)

発行・編集:飯田市役所企画部情報推進課 / 〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 TEL.0265(22)4511 FAX.0265(53)4511 インターネット http://www.city.iida.nagano.jp/



古紙配合率100%白色度70%の再生紙



大豆油インキを使用し、環境に配慮した広報紙作りに努めています。

[広報いいだ] 2005.5.1 16